

# 同居するご家族等へのワクチン接種のすゝめ



©長野県アルクマ

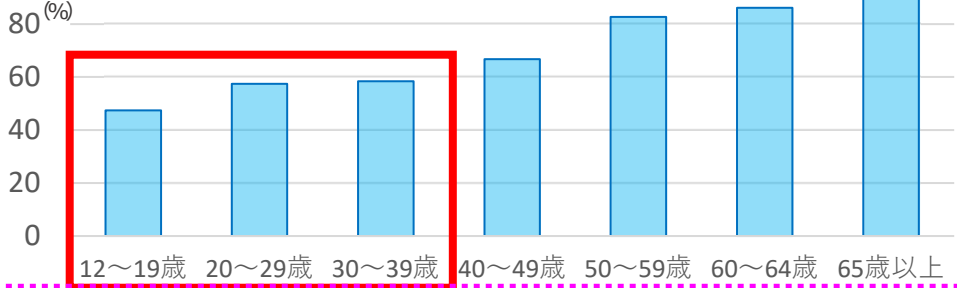
現在の感染状況においては、可能な限り多くの方がワクチンの接種を受けることが大切です。

**特に、子どもや高齢者、基礎疾患を有する方と同居されているみなさまは、積極的に早期のワクチン接種のご検討をお願いします。**

## 【県内の年代別3回目接種状況】

※接種率是对世代人口により算出 (R4.8.31時点)

- ◆ 50代以上の年代では8割以上の方が3回目接種済
- ◆ 一方、10代は4割、20、30代は5割台の接種率



## 長野県内の感染状況

- ◆ 感染力の強いオミクロン株BA.5系統への置き換わり
- ◆ 依然として陽性者数が多く、**医療非常事態宣言を継続**
- ◆ 新規陽性者の半数以上が30代以下

- 感染リスクが高い状態
- 家庭内感染に注意が必要
- 高齢者や基礎疾患を有する方等、重症化リスクが高い方へ接する際の感染対策が重要

## 身近な方を守るために

家庭内での重症化リスクの高い方への感染や、家庭から職場、学校・保育施設等への感染拡大を抑えるためにも、ワクチン接種をご検討ください。

- 追加接種により、オミクロン株に対しても感染予防効果が回復することが報告されています

## 自分自身を守るために

感染リスクが高くなっているいま、職場など社会生活の中でも感染する可能性があります。感染し、重症化しないためにも、ワクチン接種をご検討ください。

- 追加接種により、オミクロン株に対する発症予防効果、重症化（入院）予防効果も回復すると報告されています

## 医療を守るために

現在、県内に**医療非常事態宣言が発出**されています。重症化リスクの高い方等、必要な方が必要な時に医療を受けられる社会であるためにも、ワクチン接種をご検討ください

- 追加接種により、ご自身の症状を抑えることは入院による医療への負荷を防ぐことにもつながります

### ワクチンの副反応について（3回目接種後の症状）

- ・ 追加接種後の副反応の発生頻度は2回目接種とほぼ同じでした（75～80%）
- ・ 1回目・2回目接種の時と同様に接種翌日の報告が多いようです
- ・ 副反応のほとんどは軽度から中等度でした

出典：CDC:MMWR.October1,2021/70(39);1379-1384

※様々な理由により、ワクチンを接種することができない方もいらっしゃいます。接種の強要や、不利益な取扱いなど、ワクチン接種に関する差別を行うことのないよう、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

### ワクチン接種に関する不安や副反応について

#### 長野県ワクチン接種相談センター

TEL 026-235-7380(24時間無休)  
FAX 026-403-0320(土日祝日除く9:00～17:00)



(厚生労働省)



(長野県)

### 接種の予約について

市町村における接種の詳細については、お住まいの市町村へお問い合わせください。



長野県設置の  
接種会場予約ページ